第 1 日目　10 月 13 日（木）			
セッション 1　第 1 会場（9:45 ～ 11:15） 【鋼材腐食・防食】 座長：加藤佳孝（東京理科大学）・左藤眞市（大阪産業技術研究所）			
1	塩害や中性化および複合劣化を受けた鉄筋コンクリートに対する防錆剤混入ゲル塗布材の鉄筋腐食抑制効果	宮口克一 高井健志 宮里心一	ショーボンド建設 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 金沢工業大学
2	断面修復材へ SAP の混和が防錆効果に及ぼす影響	塚越雅幸 松田寛人 上田隆雄 山田悠二 櫨原弘貴	福岡大学 福岡大学 徳島大学 福岡大学 福岡大学
3	温暖かつ高波浪な海洋環境下における繊維補強セメント系複合材料による被覆防食性能	田中亮一 網野貴彦 山路徹	東亜建設工業 東亜建設工業 港湾空港技術研究所
4	相対湿度の上昇に伴う水・酸素供給が中性化によるマクロセル腐食に及ぼす影響	深川大輔 河合慶有 西田孝弘 氏家勲	愛媛大学 愛媛大学 静岡理工科大学 愛媛大学
5	カソード分極試験における鋼材周囲の酸素濃度の変動と律速条件の関係	平城清志 河合慶有 西田孝弘 氏家勲	愛媛大学 愛媛大学 静岡理工科大学 愛媛大学
6	加振レーダ法による複合サイクル試験中の RC 供試体の鉄筋腐食評価	中澤有理 三輪空司 小澤満津雄	群馬大学 群馬大学 群馬大学
セッション 2　第 2 会場（9:45 ～ 11:15） 【点検・調査の方法 1】 座長：渡辺健（徳島大学）・水田真紀（理化学研究所）			
◇7	水平ひび割れ部でのコンクリートと鉄筋の接触状況が電磁パルス法によるひび割れ検出に与える影響	鈴木真 王斌傑 服部普一 寺澤広基 鎌田敏郎	西日本高速道路エンジニアリング関西 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
8	FWD による道路橋床版のたわみ測定の拡張について	赤松宏紀 塚本真也 東山浩士 小柴正行	東亜道路工業 東亜道路工業 近畿大学 泉大津市
9	画像から得られるコンクリート表面のひび割れ幅に関する一考察	角田貴也 小沢拓弥 櫻庭浩樹 古賀裕久	土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所

10	RC 床版における電磁パルス法を用いた水平ひび割れ検出の評価指標に関する研究	木原祥哉 小間健右 鈴木真 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 西日本高速道路エンジニアリング関西 大阪大学 大阪大学
11	打音による機械学習を用いた RC 部材の樹脂充填判定手法に関する基礎的研究	西敏臣 古賀美智恵 廣重幸 黒田一郎	九検 九検 ALL ONE 防衛大学校
◇12	円形ジグを用いた無機系補修材の付着試験の実証試験	川邉翔平 金森拓也 緒方英彦 八木沢康衛 吉岡直輝	農研機構 農研機構 鳥取大学 サンコーテクノ サンコーテクノ
セッション 3　第 3 会場（9:45 ～ 11:15） 【材料特性 1】 座長：河野克哉（太平洋セメント）・伊代田岳史（芝浦工業大学）			
13	酸化グラフェン添加によるコンクリートの特性変化に関する検討	島崎未緒 坂本亮 千々和伸浩	東京工業大学 東京工業大学 東京工業大学
14	有機繊維を用いた高強度モルタルの材料性能および自己治癒効果に関する研究	渡邉晋也 菊地新平 川上明大 佐野匠 小堺規行	施工技術総合研究所 施工技術総合研究所 住友大阪セメント 住友大阪セメント 住友大阪セメント
◇15	再生粗骨材を用いたコンクリートの乾燥収縮特性の検討	山内稜 吉田行 島多昭典 片平博 古賀裕久	寒地土木研究所 寒地土木研究所 寒地土木研究所 土木研究所 土木研究所
16	球状の電気炉酸化スラグ細骨材を用いた低収縮コンクリートの基礎性状	岸本豪太 安田正雪 竹中寛 森田浩史	東洋建設 東洋建設 東洋建設 東洋建設
17	微生物セルロースナノファイバーを添加したモルタルの膨張・収縮挙動に関する検討	高橋柊帆 金志訓 濱幸雄	室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学
18	練混ぜ水として高濃度水溶液を用いたコンクリートの乾燥収縮に関する検討	原田健二	木更津工業高等専門学校
セッション 4　第 1 会場（13:30 ～ 15:15） 【物質移動】 座長：岡崎慎一郎（香川大学）・宮本慎太郎（東北大学）			
19	中性化したコンクリートの水分浸透速度係数に関する検討	高橋駿人 加藤佳孝	東京理科大学 東京理科大学

20	水蒸気拡散を伴うモルタルの内在水移動特性	金氏裕也 原田遼河 平田梨花子 黒田保	鳥取大学 鳥取大学 水野建設 鳥取大学
21	乾湿繰り返しによる乾燥程度の違いがコンクリート試験体内部の相対含水率に及ぼす影響	細川隆行 安江歩夢 Junho KIM 栗田圭輔 兼松学	東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学 日本原子力研究開発機構 東京理科大学
22	中性子イメージングによるコンクリート中の水分浸透現象に関する一考察	久保善司 小黒拓郎 水田真紀 大竹淑恵	金沢大学 小黒数学研究所 理化学研究所 理化学研究所
23	モルタル中の物質移動特性に及ぼす分散性ポリマーの効果	八尋瑠奈 神田季彦 西村和朗 伊代田岳史	芝浦工業大学 カネカ フローリック 芝浦工業大学
24	非飽水状態のセメント硬化体中の塩化物イオンの移動に関する実験的検討	藤田和哉 加藤佳孝 加藤絵万 高橋駿人 李博研	東京理科大学 東京理科大学 港湾空港技術研究所 東京理科大学 東京理科大学

セッション5　第2会場（13:30～15:15）
【点検・調査方法2】
座長：土井康太郎（物質・材料研究機構）・近藤拓也（高知工業高等専門学校）

25	アラミド繊維シートにより被覆したコンクリートポールの点検方法における打音法の適用性の検討	山田悠二 櫨原弘貴 天道一成 畝川了 古賀美智恵	福岡大学 福岡大学 中国高圧コンクリート工業 中国高圧コンクリート工業 九検
26	高周波交流磁場の位相変化に着目したコンクリート中鋼材の腐食評価手法に関する基礎的研究	梅谷晃大 江藤慶太 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
27	GMR センサを用いた渦電流法によるコンクリート中の鉄筋腐食の非破壊評価に関する基礎的研究	沈力 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
28	感潮河川におけるコンクリート橋台の鉄筋腐食評価への走査型加振レーダ法の適用	川上圭祐 亀田玖始 三輪空司 後藤幹尚 岩波光保	群馬大学 群馬大学 群馬大学 大田区 東京工業大学
29	電極配置が鉄筋との導通の有無の条件下で得られるインピーダンススペクトルに与える影響	田中基 橋本永手 金子泰明 加藤佳孝	東京理科大学 港湾空港技術研究所 飛島建設 東京理科大学

30	高感度磁気センサを用いた極低周波渦電流探傷法によるアンカーボルトの腐食検出に関する基礎的研究	中尾優文 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎 塚田啓二	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 岡山大学
セッション6　第3会場（13:30～15:15） 【材料特性2】 座長：小澤満津雄（群馬大学）・西田孝弘（静岡理工科大学）			
31	高強度コンクリートの含水状態が爆裂現象に及ぼす影響	吉岡樹哉 西尾悠平 Junho KIM 伊藤大介 兼松学	東京理科大学 建築研究所 東京理科大学 京都大学 東京理科大学
32	圧縮応力を継続付与したモルタルの内部空隙状況	齊藤準平 北田章人 富澤俊介	日本大学 日本大学 日本大学
33	長期供用したコンクリートの炭酸化速度に関する研究	野田瑛一 浅葉拓也 Junho KIM 兼松学	東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学
34	湿潤養生期間が混合セメントB種を用いたコンクリートの物質移動抵抗性に及ぼす影響	福留和人 池上歩花 千田桃大 齋藤淳	石川工業高等専門学校 関西電力 石川県 安藤ハザマ
35	高温を受ける鉄道コンクリート橋りょうのかぶりの設定に関する数値的検討	石橋奈都実 大野又稔 渡辺健	鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所
36	蒸気養生を用いて製造される大断面プレキャストコンクリートの温度管理に関する検討	櫻庭浩樹 古賀裕久 高松芳徳 井上幸一	土木研究所 土木研究所 道路プレキャストコンクリート製品技術協会 道路プレキャストコンクリート製品技術協会
セッション7　第1会場（15:30～17:00） 【凍害/ASR】 座長：小山田哲也（岩手大学）・合田寛基（九州工業大学）			
37	プレキャストコンクリートのスケーリング抵抗性のパラフィン系耐久性向上混和剤による改善	小林孝一 尾鍋智哉	岐阜大学 岐阜大学
38	側面が凍害劣化した鉄筋コンクリート梁のせん断耐力と断面修復効果に関する基礎的研究	及川雄大 三好慶大 高瀬裕也	室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学
39	振動締固めを行ったフレッシュコンクリートの空気量測定試験方法の検討	片平博 古賀裕久	土木研究所 土木研究所

40	アルコール種類の異なる収縮低減剤が普通強度ならびに高強度コンクリートの耐凍害性に及ぼす影響	安田瑛紀 黒野承太郎 立岩華恵 河野克哉 村岡俊秀	太平洋セメント 太平洋セメント 太平洋セメント 太平洋セメント 日油
41	ASR 劣化したコンクリートの圧縮破壊進展挙動に関する研究	上田尚史 柴田亜美 董元翔	関西大学 関西大学 関西大学
42	外来アルカリ環境下でアルカリ骨材反応が生じたモルタルの力学特性	黒野承太郎 安田瑛紀 河野克哉 三木朋広	太平洋セメント 太平洋セメント 太平洋セメント 神戸大学
セッション 8 第 2 会場（15:30 ～ 17:00） 【点検・調査方法 3】 座長：宮里心一（金沢工業大学）・藤原規雄（国際建設技術研究所）			
43	鉄筋の存在が弾性波を用いた電磁パルス法による PC グラウト充填評価に与える影響	岡本匠平 服部晋一 鈴木真 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 西日本高速道路エンジニアリング関西 大阪大学 大阪大学
44	ドップラレーダを援用した電磁パルス法におけるコイル最適化と PC グラウト充填評価	三輪空司 清水崇至 服部晋一 鎌田敏郎	群馬大学 群馬大学 大阪大学 大阪大学
45	温度補正した電気抵抗値によるコンクリート含水率推定法の検討	川島陽子 佐々木厳 新田弘之	土木研究所 土木研究所 土木研究所
46	電気抵抗測定によるコンクリート桁内部の含水率変化と表面保護材料の影響	佐々木厳 櫻庭浩樹 川島陽子 新田弘之	土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所
47	コンクリート内部の粗骨材分布に関する X 線 CT 画像の三次元画像解析手法の構築	中瀬皓太 冨樫佑介 橋本勝文 杉山隆文 齊藤亮介	北海道大学 北海道大学 北海道大学 北海道大学 清水建設
48	配合要因と粗骨材が試験体表層のドリル削孔速度と非破壊・微破壊試験法による測定値との関係に及ぼす影響	藤森繁 犬飼利嗣 中村比乙 中島優那 若原旺	大同大学 岐阜工業高等専門学校 匠建 東海旅客鉄道 岐建

セッション9　第3会場（15:30～17:00） 【耐荷性】 座長：佐藤靖彦（早稲田大学）・高原良太（高速道路総合技術研究所）			
49	プレキャスト化した桟橋上部工の杭頭接合に関する交番載荷実験および解析的考察	田中豊 池野勝哉 加藤絵万 川端雄一郎 岩波光保	港湾空港技術研究所 五洋建設 港湾空港技術研究所 港湾空港技術研究所 東京工業大学
50	橋軸方向を機械式継手にて接合したプレキャスト PC 床版の押抜きせん断耐荷性能に関する研究	高木祐介 小林崇 道脇裕 山本貴士	IHI インフラ建設 IHI インフラ建設 NEJILAW 京都大学
51	輪荷重走行試験による水平ひび割れを有する鋼板接着補強済 RC 床版の疲労耐久性評価	越野まやか 鈴木英之 崎谷淨 小柴陽平	阪神高速道路 阪神高速道路 阪神高速先進技術研究所 阪神高速先進技術研究所
52	ひび割れの幾何学的な特徴を用いた道路橋 RC 床版の経時変化の評価	小沢拓弥 櫻庭浩樹 角田貴也 古賀裕久	土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所
53	輪荷重走行疲労実験におけるプレキャスト RC 床版間詰部接合面 のひび割れの抑制効果に関する実験	重松伸也 阿部忠 小野晃良 佐々木茂隆	日本大学 日本大学 TAKUMINO ホールディングス 日本大学

第 2 日目　10 月 14 日（金）			
セッション 10　第 1 会場（9:00 ～ 10:30）【劣化予測】 座長：服部篤史（京都大学）・千々和伸浩（東京工業大学）			
54	実働列車荷重および PC 鋼材の腐食を考慮した既設高速鉄道 PC 桁の構造信頼性評価	福田圭祐 谷村拓澄 河野航平 美濃智広 森川英典	ジェイアール西日本コンサルタンツ 神戸大学 神戸大学 神戸大学 神戸大学
55	近接目視点検データに基づく兵庫県内における RC 床版橋の地域別環境別劣化特性分析	木村康士郎 稲生有希 美濃智広 森川英典 沖村崇	神戸大学 神戸大学 神戸大学 神戸大学 兵庫県まちづくり技術センター
56	周辺環境を考慮した沿岸域の鉄筋コンクリート構造物における各構造部材に付着する塩分に関する研究	請舛慧 崎原康平 豊田颯太 東舟道裕亮	琉球大学 琉球大学 琉球大学 琉球大学
57	塩害腐食した PC 橋の構造安全性の経年変化に関する解析的評価	濱辺圭介 田中泰司 中村文香	金沢工業大学 金沢工業大学 富士ピー・エス
58	構造物外部の環境作用の時空間予測と仮想空間技術を融合した環境管理システムの開発	中村文則 増田健 山口貴幸 下村匠	長岡技術科学大学 長岡技術科学大学 長岡技術科学大学 長岡技術科学大学
59	遅延エトリンガイト生成によるコンクリートの膨張劣化に関するマルチフィジックスモデル	高橋佑弥 Chirayu KOTHARI	東京大学 University of Illinois Urbana-Chanpaign
セッション 11　第 2 会場（9:00 ～ 10:30）【点検・調査方法 4】 座長：鶴田浩章（関西大学）・小椋紀彦（CORE 技術研究所）			
60	大型プレキャスト製品の表層品質と耐久性分布	祐川真也 迫井裕樹 後藤琢磨	八戸工業大学 八戸工業大学 技研
61	シリンダー法を用いた多点測定によるコンクリート表層品質評価	渡辺健 岸悠樹 関川昌之 寺井正実 橋本親典	徳島大学 徳島県 マルイ 徳島大学 徳島大学
62	電気的特性を用いたシラン系表面含浸材の改質効果の評価方法に関する基礎的研究	長岡修司 中山一秀 岩波光保	東京工業大学 東京工業大学 東京工業大学

◇63	塩害を受けた実橋に対する予防保全手法の提案を目的とした簡易的な非破壊塩分量調査	佐藤純弥 吉田英二 櫻庭浩樹 倉田孝男 石田雅博	土木研究所 土木研究所 土木研究所 IHI 技術開発本部技術基盤センター 土木研究所
64	コンクリートの表層部の塩分量に対する簡易センサによるばらつきの評価	浦上和也 宮里心一 若杉三紀夫 神田利之 福井拓也	金沢工業大学 金沢工業大学 ケミカル工事 ケミカル工事 ケミカル工事
65	散乱中性子イメージング法を用いた斜張橋ケーブル定着部の変状の可視化に関する基礎的研究	藤田訓裕 岩本ちひろ 大竹淑恵 矢吹太一 上東泰	理化学研究所 理化学研究所 理化学研究所 中日本高速道路 中日本高速道路

セッション 12 第 3 会場（9:00 ～ 10:30）
【力学的性質 1】

座長：三方康弘（大阪工業大学）・金澤健（北海学園大学）

66	圧縮応力下でコンクリート中の超音波速度に粗骨材の岩種が及ぼす影響	槌賀瑞樹 渡邉健 橋本親典 石丸啓輔	徳島大学 徳島大学 徳島大学 徳島大学
67	傾斜型コンクリート供試体を用いた連続繊維シートの付着性状について	後藤慶次 山上大智 佐藤靖彦	早稲田大学 デンカ 早稲田大学
68	衝突荷重を受けるせん断破壊型 RC はりの緩衝材設置による損傷低減効果に関する研究	高橋然 栗橋祐介 桝谷浩	金沢大学 金沢大学 金沢大学
69	UFC を用いたあき重ね継手引張試験体の破壊挙動に関する解析的検討	ペン イウイ 鈴木陽介 内田裕市	岐阜大学 昭和コンクリート工業 岐阜大学
70	低融点金属繊維補強コンクリートの力学特性と加熱による繊維溶解後の特性変化	華園光 千々和伸浩 昇悟志 近藤正聡 オミンホ	東京工業大学 東京工業大学 不動テトラ 東京工業大学 東京工業大学

セッション 13 第 1 会場（10:45 ～ 12:15）
【補修，補強 1】

座長：久保善司（金沢大学）・小坂崇（阪神高速道路）

71	高含水状態のコンクリートへのシラン系表面含浸材の適用に関する基礎的研究	遠藤裕丈 島多昭典	寒地土木研究所 寒地土木研究所
◇72	けい酸塩系表面含浸工による ASR 膨張ひび割れに関する一考察	近藤拓也 黒岩大地 西野英哉	高知工業高等専門学校 富士化学 富士化学
73	各種電解質溶液を用いた通電処理がコンクリートの ASR 膨張と鋼材防食効果に与える影響	上田隆雄 丸山彩夏 七澤章	徳島大学 徳島大学 デンカ

◇74	桟橋上部工に適用された高炉スラグ系表面被覆材の長期耐久性	根本正幸 川瀬義行 若杉伸一 山本真史	日鉄防食 日鉄防食 日鉄セメント 横浜港埠頭
75	断面修復工法における補修境界の密実化に対する後施工樹脂注入の効果	上野和広 岡本貞二 岡本貞人 加川順一	島根大学 岡貞組 岡貞組 SG エンジニアリング
76	腐食抑制剤種類と腐食促進試験方法の違いによる鉄筋腐食抑制効果の比較	山田陸生 野口巧巳 濱幸雄	室蘭工業大学 八戸工業大学 室蘭工業大学

セッション 14 第 2 会場（10:45 ～ 12:15）
【維持管理 1】
座長：稲熊唯史（中日本高速技術マーケティング）・高橋佑弥（東京大学）

77	三次元弾性波トモグラフィ法を用いたダム門柱コンクリートのひび割れ進展評価	國居史武 小椋紀彦 奥出信博 麻植久史 塩谷智基	水資源機構 京都大学 京都大学 京都大学 京都大学
◇78	空港舗装コンクリート下部空洞の非破壊調査に関する検討	西田孝弘 伊豆太 相澤雅俊 鈴木世二 小林義和	静岡理工科大学 港湾空港技術研究所 シーテック シーテック 日本大学
79	ポストテンション方式 PC のシース腐食ひび割れに与えるシースあきおよびグラウト充填状況の影響	久川かおり 吉田皓 近藤拓也 横井克則 横飛翔太	高知工業高等専門学校 高知工業高等専門学校 高知工業高等専門学校 高知工業高等専門学校 CORE 技術研究所
80	構造物各部位の水掛かりの定量評価手法に関する検討	佐伯竜彦 山口肇 斎藤豪	新潟大学 新潟大学 新潟大学
81	無機系含浸型撥水剤の劣化試験方法の検討	安田哲也 塚越雅幸 岩崎陵佑 櫨原弘貴 本田悟	グリーンドゥ 福岡大学 福岡大学 福岡大学 福岡大学

セッション 15 第 3 会場（10:45 ～ 12:15）
【力学的性質 2】
座長：国枝稔（岐阜大学）・松本浩嗣（北海道大学）

82	火害後にモルタルで補修したプレストレストコンクリートはりの曲げ耐力	橋田美知花 池谷拓由紀 藤本謙太郎 杉野雄亮 小澤満津雄	群馬大学 群馬大学 ピーエス三菱 太平洋マテリアル 群馬大学

83	表層部が凍害劣化したコンクリートに定着したあと施工アンカーのせん断抵抗性能	末長大佑 木林巧 矢野悠佑雅 松永健也 高瀬裕也	室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学
84	中弾性炭素繊維アンカーによる炭素繊維シートの端部定着を用いた RC 部材の曲げ補強効果に関する実験的検討	山上晶子 中田裕喜 道券克之 福田和彰 寶地雄大	鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所 日鉄ケミカル＆マテリアル 東海旅客鉄道 東海旅客鉄道
85	表層部が凍害劣化したコンクリートに対する接着系アンカーの付着特性	矢野悠佑雅 末長大佑 松永健也 高瀬裕也	室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学
86	主鉄筋に沿ったひび割れが鉄筋?コンクリート間の付着特性に与える影響	小島萌 栗原遼大 千々和伸浩	東京工業大学 東京工業大学 東京工業大学
セッション 16 第 1 会場（13:30 ～ 15:00）【補修，補強 2】 座長：上田隆雄（徳島大学）・山田雄太（日本大学）			
87	含水状態および温度作用を考慮したコンクリート補修用表面被覆材におけるパテ材の材料特性に関する検討	ジーア セインチウ 西川諒 森川英典 中西智美 平松直人	神戸大学 神戸大学 神戸大学 神戸大学 本州四国連絡高速道路
88	超速硬モルタルを用いた断面修復箇所の接着系材料による耐凍害性向上効果	内田侑甫 内藤勲 中村拓郎 島多昭典	寒地土木研究所 寒地土木研究所 寒地土木研究所 寒地土木研究所
89	角部を有する鋼製重錘の落下繰り返し衝突実験における樹脂被覆コンクリートの表面損傷	黒田一郎 福井智大 堀口俊行 福井秀平	防衛大学校 防衛大学校 防衛大学校 IMARI
90	PC 鋼棒の破断突出を防止する緩衝定着具の開発	東洋輔 渡瀬博 萩原裕樹 岩生知樹 堀井智紀	オリエンタル白石 オリエンタル白石 高速道路総合技術研究所 高速道路総合技術研究所 神鋼鋼線工業
91	防錆処理後のデッキ表面に環境負荷を与えた鋼床版上 SFRC 舗装における界面の付着性状に関する研究	野口博之 水口和彦 一瀬八洋 伊藤清志 阿部忠	日本大学 日本大学 鹿島道路 鹿島道路 日本大学
92	UFC 部材の損傷に対する補修，補強に関する実験的研究	齋藤佑太 森重和 小坂崇 松井章能 渡邊有寿	阪神高速先進技術研究所 阪神高速先進技術研究所 阪神高速道路 阪神高速道路 鹿島建設

セッション 17 第 2 会場（13:30 ～ 15:00） 【維持管理 2】 座長：藤山知加子（横浜国立大学）・奥出信博（東海技術センター）			
93	実道路橋梁を対象とした床版土砂化予測に基づく予防保全的維持管理の提案	嘉瀬由葉 古川智也 高橋佑弥	東京大学 東京大学 東京大学
94	背面に空洞を有する PC 舗装のひび割れ発生メカニズムの推定	岡本信也 山本貴士 丸本涼平	阪神高速道路 京都大学 京都大学
95	連続繊維シートで補強された道路橋 RC 床版における塩分浸透が及ぼす土砂化への影響	夏堀格 田中良樹 上仙靖	土木研究所 土木研究所 土木研究所
◇96	ＰＣ箱桁橋における漏水発生原因調査	伊藤全次郎 鈴木英之 藤田賢司	内外構造 阪神高速道路 阪神高速技術
◇97	供用から 46 年経過した RC 連続中空床版橋における更新工事前の橋梁調査	中川佳祐 桑名浩二 池田達彦 梨本竜太郎 木原通太郎	オリエンタル白石・IHI インフラ建設特定 JV オリエンタル白石・IHI インフラ建設特定 JV オリエンタル白石・IHI インフラ建設特定 JV NEXCO 西日本イノベーションズ 西日本高速道路
◇98	PC 連続中空床版橋の解体・撤去報告	大久保孝 藤原敏晃 大月義博 渡部寛文 久保田潤	川田建設 川田建設 川田建設 川田建設 西日本高速道路

［スケジュール］

1 日目　10 月 13 日（木）			
時間	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場
9:15〜9:30	開会式	―	―
9:45〜11:15	セッション 1 【鋼材腐食・防食】	セッション 2 【点検・調査方法 1】	セッション 3 【材料特性 1】
11:30〜12:30	招待講演	―	―
13:30〜15:15	セッション 4 【物質移動】	セッション 5 【点検・調査方法 2】	セッション 6 【材料特性 2】
15:30〜17:00	セッション 7 【凍害/ASR】	セッション 8 【点検・調査方法 3】	セッション 9 【耐荷性】
2 日目　10 月 14 日（金）			
時間	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場
9:00〜10:30	セッション 10 【劣化予測】	セッション 11 【点検・調査方法 4】	セッション 12 【力学的性質 1】
10:45〜12:15	セッション 13 【補修、補強 1】	セッション 14 【維持管理 1】	セッション 15 【力学的性質 2】
13:30〜15:00	セッション 16 【補修、補強 2】	セッション 17 【維持管理 2】	―
15:15〜15:45	閉会式	―	―